

2019年12月22日

第12回ACPファシリテーター養成研修

【修了者】

大府東浦近郊

1) 松島輝美

指定居宅介護支援事業所菜の花介護支援専門員

名古屋

2) 荒川敦司

NPOあいち生活支援センター対人援助職

3) 岡田彩花

名城大学薬学部薬剤師

4) 濱島尚正

ケアプランセンターみどり介護支援専門員

5) 水野志保

中部労災病院看護師

6) 西井敏子

株式会社マネジメントサポート看護師

一宮

7) 福江美智子

株式会社ファインメディカル薬剤師

県外

8) 村上洋一

(岐阜) 看護師

9) 平田敦子

さんあい薬局(三重) 薬剤師

10) 小坂橋律子

日経メディカル編集部(東京) 対人援助職

11) 朝日昭子

小川赤十字病院(埼玉) 看護師

12) 志村智子

埼玉協同病院(埼玉) 看護師

13) 森美緒

東海大学医学部附属病院(神奈川) 看護師

14) 大江秀一

大阪国際がんセンター腫瘍皮膚科(大阪) 医師

15) 高濱祐也

社会福祉法人慶生会慶生会訪問看護ステーション（大阪）理学療法士

16) 高橋寛

岩手医科大学薬学部（岩手）薬剤師

【ファシリテーター】

1) 大城京子

快護相談所和び咲び介護支援専門員

2) 大河内章三

支援センターミナミ介護支援専門員

3) 中嶋順子

やまお訪問看護ステーション看護師

4) 西川満則

国立長寿医療研究センター緩和ケア診療部医師

5) 都築裕子

医療法人社団以心会中野胃腸病院看護師

6) 平野知子

南那須地区広域行政事務組合立那須南病院（栃木）看護師

7) 三浦稚郁子

地域医療振興協会医療事業本部（東京）看護師

【オブザーバー】

8) 川嶋修司

国立長寿医療研究センター老年内科医師

【参加者意見】

・細やかな配慮をいただき、実践に近い学びができたと思います。この研修が存続できるよう微力ながらお手伝いができればと思います。

・一番印象に残った言葉は、“死ぬ、を見つめて、生きる、とは何かを思い出す。”です。死についての価値観は人それぞれだし、良い死に方の定義も正解もないと思います。だから最善の医療という結論を導くことは難しいし、皆が納得して後悔のない死を迎えることはある意味不可能なのかもしれません。人生としての命、そして生命としての命、その人にとって何が大切なのか、どう生きたいかを聴きとったり汲み取ったりして、最期まで“自分の人生”というものを持てるようなお手伝いができたら良いなと思いました。

・患者さんやご家族さんの意思や考えを聞くときには、必ず理由も尋ねることが欠かせないと知りました。“どうして”“なぜ”を聞くことは新たな解決策や課題解決の糸口になるんだと実感したからです。

- ACPは「自分が一番大切にしていることを探すこと」や「ACPの過程が大切」や「繰り返しアップデート」の大切さなどの認識で良かったでしょうか。
- 延命治療や在宅での看取りなどは立場によって意見が割れがちですが、根本的な希望を聞くことでそれぞれの立場の距離も縮まると思いました。これからは“命を伸ばす”だけでなく“希望をつなぐ”ことを意識した医療になれば良いなと感じています。人生は一度きりだからこそ、苦しいから死にたいじゃなくて、苦しいけど生きてて幸せ。そう言って貰えたら嬉しいなと思います。
- この研修のロールプレイの多さ。名俳優、名女優も多く、限られた時間で適切に……できませんでした。言葉が出てこない、他の方向に進み過ぎてしまう、焦る、沈黙が、長すぎないか、など、頭の色々なところをフル回転。結論に繋がれなかったものも。でも実感できます。これがまさにACPだと。一回で結論出すのが目的ではない。話し合い、その人となりを知っていく。相手にとって分かってくれる人になる。勉強になりました。精進します。
- 日曜日にも関わらず、研修会を開催していただきありがとうございました。充実した1日を過ごすことができました。また、ファシリテーター（講師）も多く育成され、運営も素晴らしいと思いました。今後ご活躍をされてください。ACPは、人生100年時代に、人生を振り返るよい機会になればと思います。
- 代理決定者の選択や権限などもとても大切だと思いました。遠方からの参加者がある中、この中部に学べる環境があることがとても幸せに思いました。今回の学びの環境は最高のクリスマスプレゼントでした。
- 今回も大変勉強になりました。叶うのなら出張研修して欲しいくらいです
- 多くの学びと新たなご縁のあった1日でした。頭を使う、シビアな内容の研修にも関わらず、つらさを感じず、充実感を味わえたのは、ハートフルな講師の先生方やファシリテーターの方々のおかげだと思いました。ありがとうございました。